



重量構造物支保工



角ベント

保有数量	
ベント柱	460t
梁材	1,013t
つなぎ材	140t
鋼製枕木	418t
合計	2,031t

パイプ型支保工



SSベント

- ・折りたたみ式ユニット構造（4本柱）
- ・昇降タラップ組込み
- ・作業床組込み
- ・横つなぎ材組込み

保有数量	
ベント柱	478t
専用梁材	418t
つなぎ材	86t
合計	982t



PFベント

- ・折りたたみ式ユニット構造（4本柱）
- ・昇降タラップ組込み
- ・作業床組込み
- ・横つなぎ材組込み（水平）

保有数量	
ベント柱	266t
つなぎ材	88t
合計	354t



面材ベント

- ・面構造ベント材料（2本柱）
- ・昇降タラップ組込み

保有数量	
ベント柱	95t
つなぎ材	49t
合計	144t



手延べ機



手延べ機  
エレクションガーダー

保有数量	
手延べ機	70t
Eガーダー	265t
合計	335t

重量吊り具



玉掛ワイヤー  
シャックル  
チェンブロック  
平衡滑車 他

保有数量	
玉掛ワイヤー φ30~100	520本
シャックル 16t ~ 80t	320個
チェンブロック 10t~50t	37台
平衡滑車 ~ 130t	16台



角ベント材とエレクションガー  
ダーを使用した送出し構台

角ベント材と各種梁材を使用  
した、マックスキャリア架台



パイプベント材を使用した、  
橋梁支保工

130t平衡滑車を使用  
した吊天秤





○ 特 長

- Safetyな作業環境
  - 昇降タラップが組み込まれています。
  - 作業床が組み込まれています。
  - 横つなぎ材が手すりとなっています。
- Speedyな組立・解体
  - ロックピン8本の脱着だけで組立解体が完了します。  
(4mユニットの場合)
- Compactな輸送・保管
  - 折りたたむと、体積が1/5となり輸送・保管が効率的です。

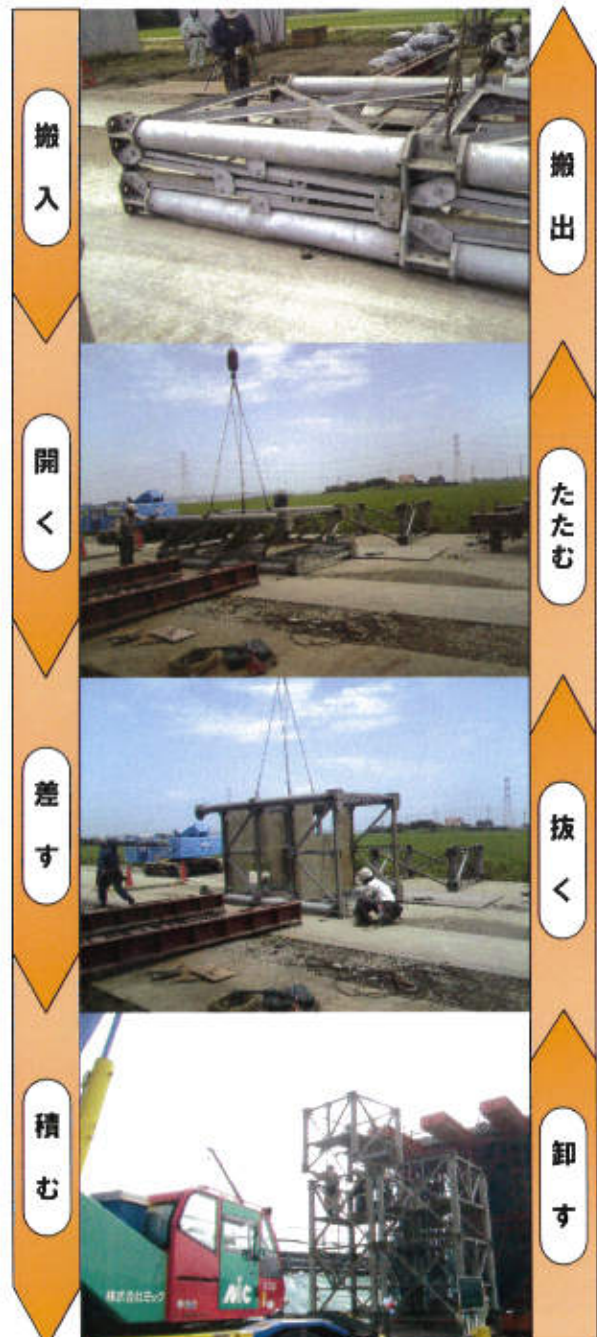
・コンパクトに折りたたまれた状態で輸送・保管が可能です。  
・輸送時には、柱間に連結治具が付いていますので、吊り上げた時にユニットが開くことはありません。

・連結治具を外した状態で吊上げ・吊下げを行うと、ベントの自重によりユニットが開きます。

・斜材の節点部にロックピンを抜き差しするだけで、組立・解体が完了します。

・ベントを吊り上げ、所定の位置に積み上げ(積み卸)します。ベントの連結(切り離し)作業は、ベントに内蔵のタラップ・作業床を利用できます。

## 安全設備がユニットの中に組み込まれた折りたたみ式ベント





## ○ 組立て手順書

荷  
卸  
し

- ・吊荷の傾きを調整する時は、シャックルを使用して長さ調整を行います。
- ・玉掛は必ず最下段のベント柱のフランジ穴を利用し吊り上げます。

仮  
置  
き

- ・荷卸し用の架台は、重ねて置く場合は下に羽が出ていますので、H鋼等の高さのある架台を使用します。また、羽の種類が3タイプあるのでタイプごとに架台の位置を変えます。
- ・建て起こすときの上下の向き、クレーン位置に注意して仮置きを行います。
- ・調整用の単柱(0.5m~1.0m)が必要な場合は、この段階でを取付けを行います。

開  
く

- ・開く際は、玉掛を最上段の柱フランジに盛り替えます。
- ・水平プレスの穴を合わせてボルトをとります。
- ・ボルトの締め付けが完了した後で、クレーンの解放を行います。

組  
立  
て

- ・斜材の取付けはアングルの歯の向きに注意して取り付けます。
- ・ボルトは建立後に締め付けるため、仮締めとしておきます。



○ 組立て手順書



箱組み

・建起し前に、上梁を組立てる時の床面が低い場合には、この状態で作業床を組立ています。



建起し

・上下の向きに注意して建起しを行います。  
・建起こした後に、タラップを伸張しておきます。



積む

・ベントを吊り上げ、所定の位置に積み上げます。  
ベントの連結作業は、ベントに内蔵のタラップ・作業床を利用できます。